

令和7年度第1回岡山県立博物館協議会議事概要(要旨)

日 時 令和7年10月2日（木）13：30～15：10
会 場 岡山県立博物館 講堂
出席者 委 員：岡野議長、三田副議長、仲原委員、辻田委員、栗原委員、美咲委員、青山委員、富山委員、大久保委員、伊勢崎委員、内田委員、岡田委員、鳥井議員
博物館：細川館長、内池副館長、坂本総務課長、重根学芸員、松井学芸員、岡崎学芸員、平田学芸員、馬野学芸員、上岡主任
文化財課：浜原課長
欠席者 忠政委員、明楽委員

1 開 会

細川館長あいさつ

2 議 題

- (1) 令和7年度事業について
- (2) 令和8年度展覧会計画（案）について
- (3) 長期展覧会計画（案）について
- (4) 第3次岡山県立博物館中期目標の達成状況について
- (5) その他

【委員からの質問（回答）・意見・提案・要望】

議題（1）令和7年度事業について

①展示内容によって入館者数の変動はあると思うが、今年の夏は猛暑であったので、その影響により入館者数が少なくなっているということはあるのか。もしあるのであれば、何か対策は考えているか。

⇒今年8月の入館者数が例年より少なかったのは、猛暑日や暑さ指数31を超える日が多くなったことも少なからず影響していると考えている。現段階で決定している対策等はないが、ウォーターサーバーの設置や冷たいおしぼりの提供など来館者へのサービスについて検討する必要があると考えている。

②昨年度から、教員のための博物館の日を実施しているが、昨年度の参加人数は何人だったのか。また、学校種別はどうか。

⇒昨年度は24名であった。今年度は、岡山県でインターハイが開催され、その日程と重なったことから高校教員の参加がなく、ほとんどが小学校教員であったが、特別支援学校教員の参加もあった。今回の資料にはないが、特別支援学校と連携した取組として、9月中旬に早島支援学校の生徒が学校から遠隔でロボットを操作し、博物館の見学を行った。10月17日には、同じく学校から遠隔でロボットを操作し、博物館の看護業務を体験してもらうことになっている。今後も適宜、特別支援学校からの要請等に対し、学校と一緒にできることから取り組んでいく予定である。

③国で障害者のための生涯学習をどのようにしていくかという議論がされているが、社会教育施設が障害者をどのように受け入れ、学びを進めるかというのは重要である。博物館としても今後、検討をしていただきたい。（要望）

議題（2）令和8年度展覧会計画（案）について

①来年度の大河ドラマは、「豊臣兄弟」であるので、特別展では、豊臣を全面に出してもよいのではないか。それを生かさないのはもったいないのではないか。
⇒大河ドラマのことは意識している。もちろん、特別展の中では、豊臣秀吉に関する展示も出てくると思うので、連動するようには考えていきたい。

議題（3）長期展覧会計画（案）について

質疑等なし

議題（4）第3次岡山県立博物館中期目標の達成状況について

①外国人来館者への配慮として、「案内板の他言語表記の充実」という評価指標で目標が中国語・韓国語への対応となっているが、これは英語も含まれているのか。
⇒英語も含んでいる。

②展示の「多言語表記」に関して、スマホ等の翻訳アプリで対応となっているが、アプリを用意しているのか。それとも各々でアプリを自由に使用してくださいということか。
⇒以前、協議会でQRコードの活用についてご意見をいただいたので、就実大学の先生に英訳していただいた説明文を見られるように、何点かの展示品について、QRコードを設置している。英語圏でない外国人来館者も多く、全ての言語での表記というのは難しいので、まずは日本語で分かりやすい説明文にするとともに、その説明文をスマホ等で撮影し、それぞれの母国語で見ていただくという対応をとっている。多言語表記が拡充できるよう考えてまいりたい。

③現在、岡山城、林原美術館との3館連携展示で刀剣乱舞ONLINEとのコラボ企画を実施しているが、入館者数にどのくらい影響が出ているか。

⇒刀剣乱舞ONLINEとのコラボ企画によりどれだけ影響が出ているかを明確に把握するのは難しいが、岡山城と林原美術館が共通券を販売しており、その共通券を本館でご提示いただいた方には入館料を2割引きにしている。その割引きを利用した入館者が、9月20日から30日までで1,415名となっている。また、3館連携展示の初日には、開館前から並んでいる方もおられ、9月以降の入館者数に刀剣ONLINEとのコラボ企画が大きく影響していると考えている。

④岡山城では、9月20日からの3館連携展示により、リニューアル以来過去最多の9月の入館者数となった。これは、刀剣乱舞ONLINEコラボ企画の影響であると考えており、このコラボ企画を通して、岡山城の魅力を発信していきたいと考えている。岡山城からも情報発信をしていくが、博物館でも刀剣乱舞ONLINEとのコラボ企画を行っていることを発信することで目標の5万人に近づいていくと思うので、頑張っていただきたい。（意見）

⑤今年は、観光業界では、万博の影響で大阪が一人勝ちしている状況が続いているが、万博も今月で終了するので、下半期は観光客を取り組むチャンスだと思う。現在、刀剣乱舞ONLINE

I N E コラボ企画で入館者数が増加しているとのことであるし、今後は、Instagram の開設や、デジタルサイネージの設置をすることであるので、ぜひ目標の 5 万人を目指して頑張っていただきたい。（意見）

- ⑥教員のための博物館の日について、日にちを指定されると参加することが難しいので、校外学習等で博物館見学を検討している段階での下見の際に、入館料を減免してくれるとありがたい。
- ⇒下見の際も入館料は減免しており、事前に連絡をもらえば、その際に打ち合わせ等も行っている。教員のための博物館の日の開催日時を増やすのは、マンパワー的に難しいが、よい方法はないか今後検討したい。

議題（5）その他

質疑等なし

3 閉会